



2025 YOKOHAMA Hakkeijima TRIATHLON FESTIVAL

ATHLETE GUIDE



MAIN PARTNER



SILVER PARTNERS



BRONZE PARTNERS



SUPPLIER PARTNERS



YOKOHAMA KANAZAWA PARTNERS



変更日	ページ	項目	内容	更新内容
9/24	P32	リレーの部 スキップ制度について	集合時間 ほか	バイクやランから競技を継続する場合のスタート時間
9/26	P40	5.ラン (2)コース	通行、追い抜き	右側通行→」左側通行、左側追い越し→右側追い越し

この参加案内には、大会に参加するにあたっての注意事項・重要事項を記載しています。
大会参加前に必ず、熟読してください。

◆ はじめに	P5
◆ 大会全体スケジュール	P7
◆ 競技スタートスケジュール	P8
◆ コースマップ	P9 ・ P10
◆ メイン会場	P11 -
◆ 参加前に	P13 -
◆ 前日プログラム	P16
◆ 大会参加の流れ	P18
◆ 大会当日	
・入島/トランジションオープン/更衣室・トイレ	P19
・受付・健康相談/荷物預かり	P20
・QR Check-in	P21
・計測チップ受け取り	P22 ・ P23
・準備体操/スイムウォームアップ/競技説明	P24 ・ P25
・エイドステーション	P26
・スイムコース	P27
・バイクコース	P29
・ランコース/フィニッシュ/バイクピックアップ	P30
・ヴィクトリーセレモニー/お楽しみじゃんけん大会	P31
◆ 八景島大会ルール	P37
◆ FESイベント	P43 ・ P44
◆ SDGsの主な取り組み	P45 ・ P46

ノア
NOAH



シエンタ
SIENTA



ハリアー
HARRIER



プリウス
PRIUS



神奈川県内で
トヨタの新車をお探しなら
ウエインズトヨタ神奈川へ！

お近くの店舗のご案内 **金沢店**

神奈川県横浜市金沢区谷津町13-3

045-701-2211 (電話)

045-783-6629 (FAX)

営業時間 9:45~18:00

サービス受付 9:45~17:30



2025横浜八景島トライアスロンフェスティバル

～ こどもから大人まで、ファミリーで楽しめるトライアスロン大会、横浜八景島を満喫しよう ～

大会概要

◆ 開催日

前日セミナー・会場下見ツアー(参加推奨):2025年9月27日(土)

大会当日:2025年9月28日(日)

◆ 会場

横浜・八景島シーパラダイス、LINKAI横浜金沢(金沢臨海部産業団地周辺)

◆ 主催

横浜シーサイドトライアスロン大会実行委員会

【構成団体】

トライアスロンジャパン、横浜市スポーツ協会、横浜시에ぎわいスポーツ文化局、横浜市トライアスロン協会、神奈川県トライアスロン連合、日刊スポーツホールディング、横浜市金沢区、横浜金沢産業連絡協議会、横浜八景島、横浜シーサイドライン、金沢区町内会連合会、横浜金沢観光協会、横浜市緑の協会、横浜港振興協会、横浜市スポーツ推進委員連絡協議会、横浜市観光協会

◆ 競技主管

横浜市トライアスロン協会、神奈川県トライアスロン連合

◆ 後援

観光庁、神奈川新聞社、NHK横浜放送局、tvk、FMヨコハマ、ラジオ日本

◆ 協賛

ウエインズトヨタ神奈川株式会社、イオンリテール株式会社、コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社、株式会社セレスポ、ネオシステム株式会社、株式会社プロテックス、株式会社SPORTS Edge、株式会社東洋信号通信社、カリフォルニア・レーズン協会、エバラ食品工業株式会社、小久保製氷冷蔵株式会社、株式会社ピエクレックス、有限会社創栄、公益財団法人横浜市緑の協会、ナイス株式会社、株式会社フォトクリエイト、三井アウトレットパーク横浜ベイサイド、横浜・八景島シーパラダイス、株式会社横浜シーサイドライン、横浜ベイサイドマリーナ株式会社、警備業横浜協同組合、株式会社金沢シーサイドFM、(有)エビスビル、横浜市資源リサイクル事業協同組合、イエローモンキーブリューイング株式会社

会場へのアクセス

◆ 電車の場合:横浜シーサイドライン「八景島駅」

(京浜急行線「金沢八景駅」または、JR根岸線「新杉田駅」より乗り換え)

◆ お車の場合:首都高速湾岸線幸浦出口より約1.5km、横浜横須賀道路並木ICより約2km

◆ 横浜海の公園駐車場(出入庫時間:4時～22時)

【URL】 <http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/park/parking/uminokoen/umishibaE/>

1時間310円、駐車後12時間最大1,550円。12時間以降は1時間310円。

(支払方法:現金、クレジットカード、交通系電子マネー(Suica、PASMO))

また、海の公園管理センターに事前精算機があります。

お帰りの際に事前精算機で支払いを済ませておけば出庫がスムーズになります。

※精算後20分を経過しますと再度料金が発生いたしますのでご注意ください。

注意事項・お願い

項 目	内 容
個人情報の取り扱いについて	主催者は、個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し、主催者の個人情報保護方針に基づき、個人情報を取り扱います。大会参加者へのサービス向上を目的とし、大会に関するご案内、大会関係資料の作成等に利用します。また、国の機関等からの情報提供の要請があった場合は、主催者の判断により、本人の同意を得ることなく、目的外利用や第三者への提供を行うことがあります。
参加資格の譲渡について	大会での代理出走、権利譲渡はできません。 こうした行為が判明した場合は失格となります。その場合、主催者はいかなる補償も返金もいたしません。また、譲渡した人、された人、ともにトライアスロンジャパンに報告され、他大会も含めて参加できなくなる「資格停止」となることもあります。
参加料等の取り扱いについて	地震・風水害・荒天・事件・事故・疫病等により大会が中止・変更となった場合や、本人都合による出場キャンセルの場合、同意書に基づき、参加料・手数料は返金いたしません。
大会で撮影した映像・写真について	本大会では、大会スタッフ又は各種報道関係者が、大会の様子等を撮影します。撮影した映像や写真を、主催者が作成するウェブサイト、ポスター、広報物並びに情報メディアにおいて使用することがあります。また、主催者が許可したウェブサイト、新聞、雑誌その他各種媒体で掲載、放映又は配信する場合があります。あらかじめご了承ください。
公共交通機関でのご来場について	大会用の駐車場は設けておりません。大会当日は、コース周辺で交通渋滞が予想されます。9月27日・28日は、公共交通機関でのご来場にご協力をお願いいたします。

お問い合わせ

大会に関するお問い合わせ	横浜シーサイドトライアスロン大会実行委員会事務局 〒231-0015 横浜市中区尾上町6-81 ニッセイ横浜尾上町ビル3階 TEL:045-680-5538 FAX:045-641-2371(平日9時00分～17時00分土日祝を除く) Eメール:info@sea.tri.yokohama 大会ホームページ:https://sea.tri.yokohama/
交通規制に関するお問い合わせ	(公財)日本道路交通情報センター TEL:050-3369-6614 ※9月28日(日)のみ

大会開催の最終決定について

猛暑・荒天・地震・津波等の理由や感染症の拡大等により、大会を中止する場合があります。また、参加選手の安全確保が困難と判断した場合、競技内容の変更・中止をする場合があります。開催の有無については、**2025年9月28日(日)6時00分**に下記の方法で通知します。SNSのフォローをお願いいたします。

大会ホームページ



<https://sea.tri.yokohama/>

SNS

X

Facebook

Instagram



大会全体スケジュール

時 間		内 容	会 場
04:00		駐車場オープン	海の公園駐車場
07:15		選手(及び同伴者)入島開始時刻(一般来園者 8:30~)	八景島シーパラダイス
07:30-		トランジションエリアオープン	トランジションエリア
07:30-08:40		選手受付/問診チェック パラ(第1ウェーブ)	イベント広場選手受付
07:30-09:00		選手受付/問診チェック Aグループ(第2~5ウェーブ)	
08:45-10:20		選手受付/問診チェック Bグループ(第6~9ウェーブ)	
09:00-09:10		スタートセレモニー(開会式)	イベント広場
09:30-		交通規制開始(コース設営)	357号線他公道部分
パラ	09:00-9:20	スイムチェックイン(第1ウェーブ)	八景島マリーナ
	09:20-	競技説明会/準備体操/スイムウォームアップ/入水チェック(第1ウェーブ)	
	09:40-	第1ウェーブ(パラトライアスロン・パラアクアスロン)	
Aグループ	09:20-09:40	スイムチェックイン(第2~5ウェーブ)	
	09:40-	競技説明会/準備体操/スイムウォームアップ/入水チェック(第2~5ウェーブ)	
	10:00-	第2ウェーブ(スプリント男子10/20歳代・アクアスロン男子)	
	10:10-	第3ウェーブ(スプリント男子30/40歳代)	
	10:20-	第4ウェーブ(スプリント男子50歳代)	
	10:30-	第5ウェーブ(スプリント男子60/70/80歳代)	
Bグループ	10:40-11:00	スイムチェックイン(第6~9ウェーブ)	
	11:00-	競技説明会/準備体操/スイムウォームアップ/入水チェック(第6~9ウェーブ)	
	11:20-	第6ウェーブ(スプリント女子・アクアスロン女子)	
	11:30-	第7ウェーブ(スプリントリレー)	
	11:40-	第8ウェーブ(スプリントS500)	
	11:50-	第9ウェーブ(スプリントS250)	
Cグループ	11:00-12:30	選手受付/問診チェック Cグループ(第10~11ウェーブ)	
	12:50-13:10	スイムチェックイン(第10~11ウェーブ)	
	13:10-	競技説明会/準備体操/スイムウォームアップ/入水チェック(第10~11ウェーブ)	
	13:30-	第10ウェーブ(ファミリーA・B)	
	13:40-	第11ウェーブ(ペアアクアスロンA・B)	
Dグループ	09:00-10:20	選手受付/問診チェック Dグループ(第12ウェーブ)	イベント広場選手受付
	11:05-	競技説明会・準備体操(トランジション付近)	
	11:20-	第12ウェーブ(デュアスロン)	
	11:00-12:00	選手受付/問診チェック Dグループ(ジュニア・キッズデュアスロン)	イベント広場選手受付
	12:45-	競技説明会・準備体操(トランジション付近)	
	13:00-	第13ウェーブ(ジュニアデュアスロン)	
	13:20-	第14ウェーブ(キッズデュアスロン)	
13:40-		ヴィクトリーセレモニー(表彰式)	
14:00		交通規制解除	357号線他公道部分
14:20		全競技終了	
14:40-		じゃんけん大会・閉会式	イベント広場
-16:00		トランジションエリアクローズ	トランジションエリア

競技スタートスケジュール

【トライアスロン・アクアスロン】 ※トライアスロン・アクアスロン・ファミリートライアスロン・ペアアクアスロンは5秒毎5人ずつのスタートです。

スタート	グループ	ウェーブ	カテゴリー		レース ナンバー	スイムキャップ
9:40	Para	1	パラトライアスロン		101-106	TRI2,3,4,5/ レッド、イエロー、グリーン
			パラアクアスロン		1001-1002	TRI6/グリーン、オレンジ GUIDE/ホワイト
10:00	A	2	スプリント男子 -29歳		201-277 815-816	-329ホワイト64/ 30-49レッド8/ S500グリーン2
			アクアスロン		1201-1241	ブルー
10:10		3	スプリント男子 30-49歳		280-399	レッド
10:20		4	スプリント男子 50-59歳		401-508	イエロー
10:30		5	スプリント男子 61歳-		511-582	グリーン
11:20	B	6	スプリント女子		601-681・ 806	オレンジ
			アクアスロン女子		1601-1606	ピンク
11:30		7	リレー		701-703 711-726 731-745	女子ホワイト3/ 混合ブルー13/ 男子レッド13
11:40		8	スプリントS500		801-812 817-898	女子イエロー11/ 男子グリーン82
11:50		9	スプリントS250		901-915/ 921-991	女子オレンジ15/ 男子ピンク70
13:30	C	10	ファミリートライアスロン	A	1-24	ホワイト
				B	30-48	ブルー
13:40		11	ペアアクアスロン	A	51-55	レッド
				B	61-63	イエロー

【デュアスロン】 ※デュアスロンはトランジションエリアから5秒毎1台ずつのスタートです。

スタート	グループ	ウェーブ	カテゴリー		レース ナンバー	スイムキャップ
11:20	D	12	デュアスロン一般	女子	2001-2002・ 2046 2011-2045	-
				男子		
13:00		13	ジュニアデュアスロン	女子	71-78	-
				男子		
13:20		14	キッズデュアスロン	女子	79-100	-
				男子		

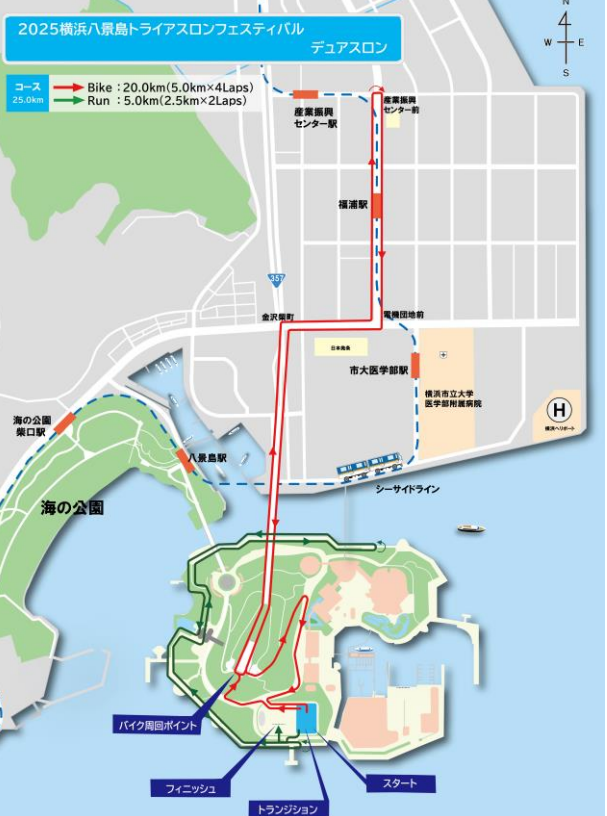
スプリント・S500・S250



アクアスロン



デュアスロン



ファミリートライアスロン



ペアアクアスロン



ジュニアデュアスロン



キッズデュアスロン

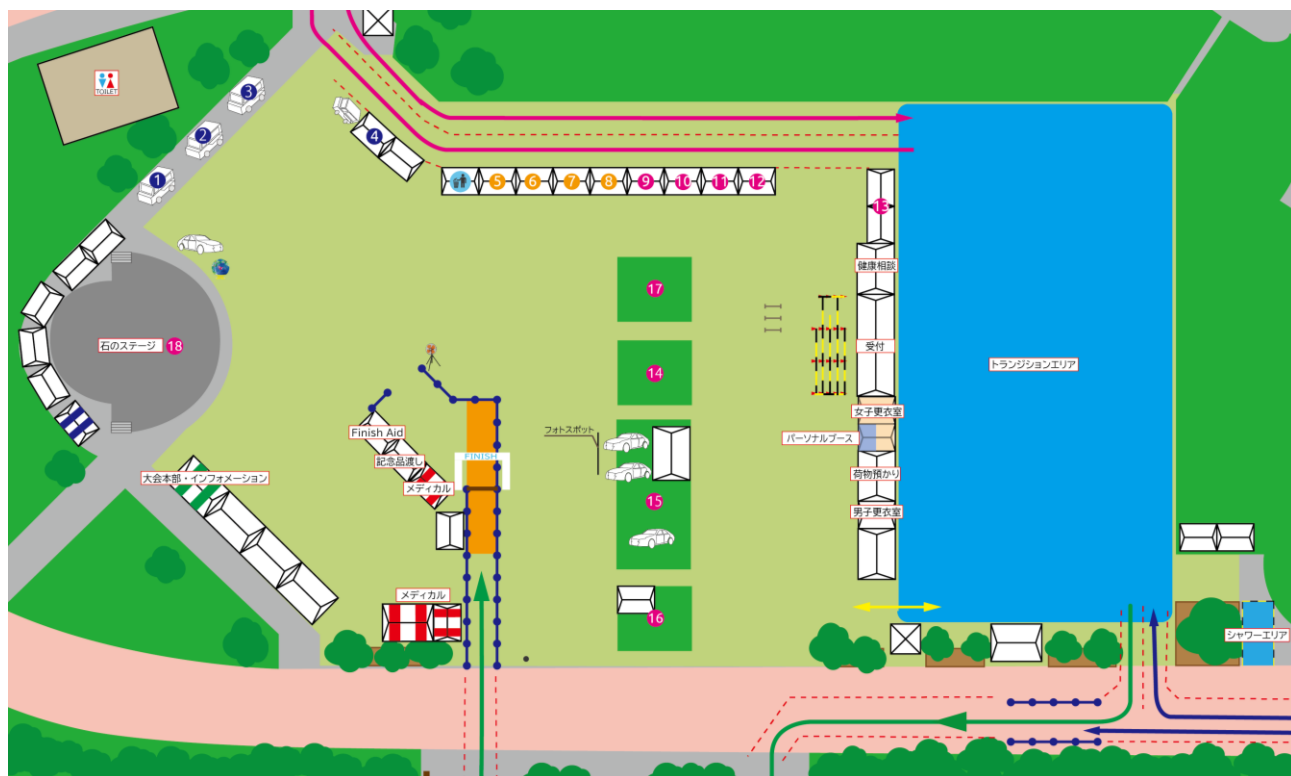


メイン会場

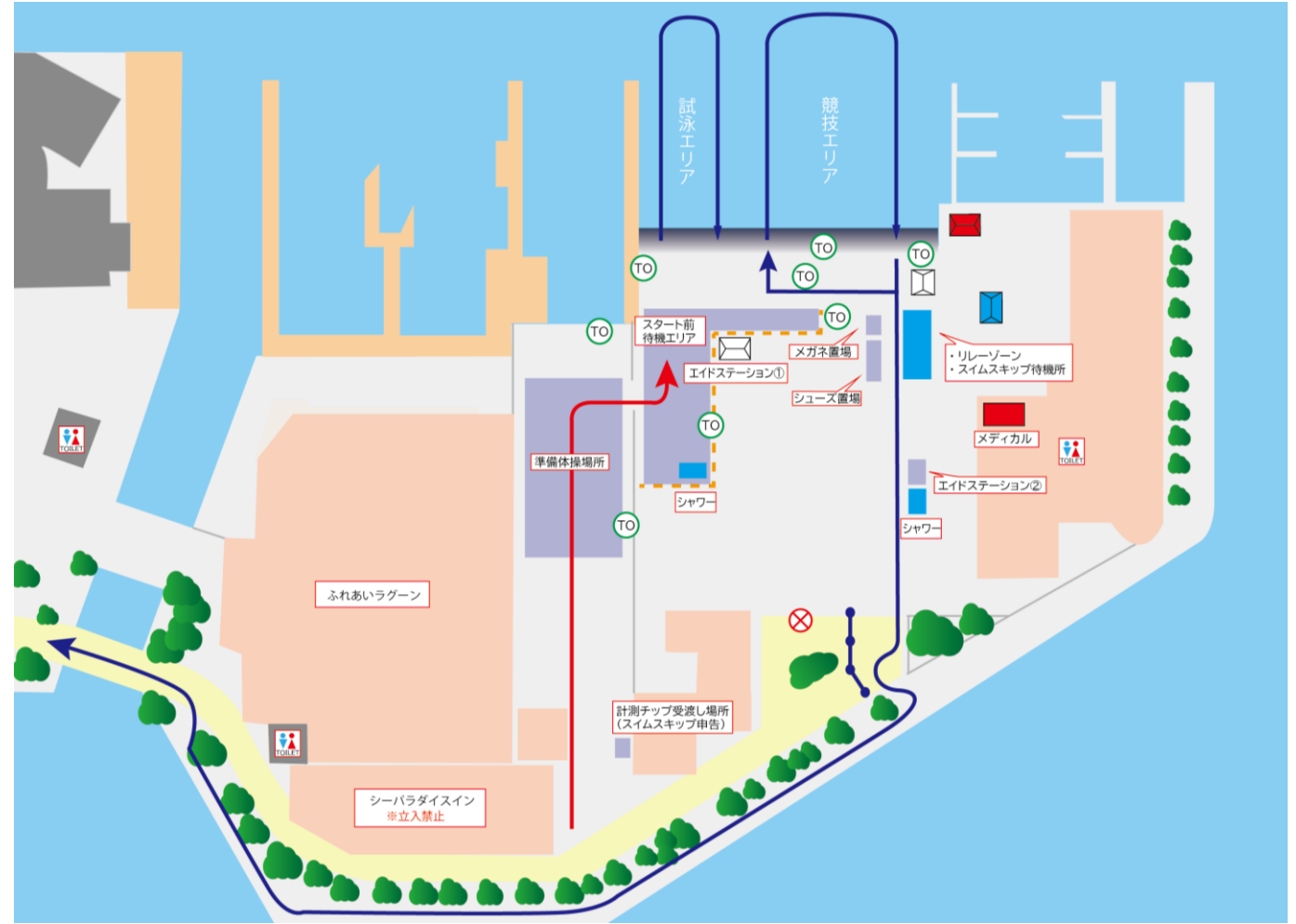
会場全体図



イベント広場レイアウト図



3. スイム会場拡大図

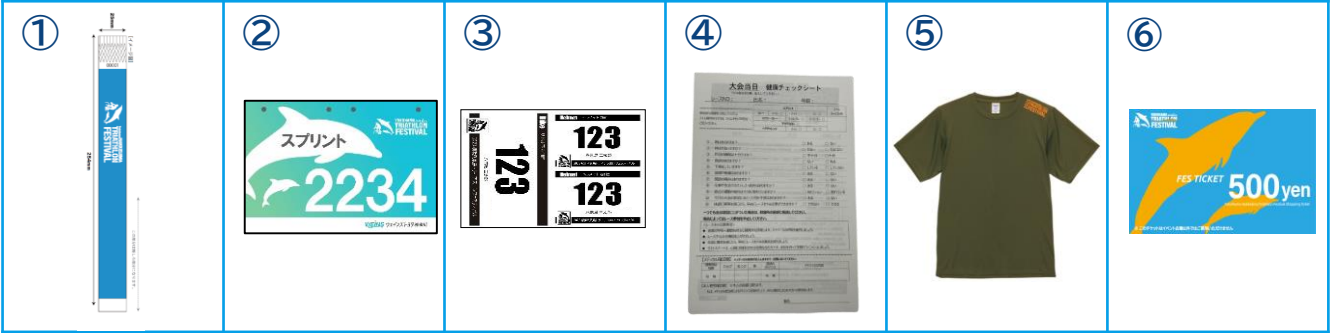


事前送付物

①リストバンド
②レースナンバー(ゼッケン)
③レースナンバーステッカー
④健康チェックシート
⑤参加記念Tシャツ
⑥FESチケット

9月10日発送

エントリー時の住所に届きます。
必ず大会前に開封し、中身をご確認ください。
※スイムキャップは当日の健康チェックシート
と引き換えとなります。



再発行及び事前発送物の受け渡しについて

万が一、リストバンド・レースナンバー・レースナンバーステッカーのいずれかを紛失された方、レースパッケージが手元に届いていない方
以下のとおり再発行・レースパッケージを受け渡しいたします
(再発行の場合はナンバーを手書きしてお渡しいたします)

再発行場所	9月28日(日):選手受付テント(横浜・八景島シーパラダイスイベント広場トランジションエリア付近)
再発行に必要な物	本人確認を行いますので、氏名・住所・生年月日が確認できるもの(マイナンバーカード・免許証・保険証など)を必ずご持参ください。

競技説明動画の視聴

大会ホームページに競技説明動画を掲載します。
大会に安全にご参加いただくために、以下の期間に必ずご視聴ください。

期間:9月21日(日)12:00頃~大会当日まで
URL:[大会公式YouTube](#)

競技説明動画 理解度チェック(必須)

- 9月27日(土)までに競技説明動画を視聴し、理解度チェックを完了してください。
※理解度チェックを完了しないとQR Check-inシステムでQRコードが表示されず、受付できません。
※詳しくは[P21](#)を参照ください。

注意事項

- ◆ 参加者及び同伴者の横浜・八景島シーパラダイスへの入島は7時15分からです。ただし、8時30分まではイベント広場(大会メイン会場)以外に立ち入ることはできません。※一般の方は8時30分から入島できます。
- ◆ 8時30分よりも前に入島するにはリストバンドが必要です。(ご家族、友人等の同伴者は参加者とご一緒であれば入島を認めます)
- ◆ 7時15分～8時30分までは海の公園駐車場側、金沢八景大橋からのみの入島となります。
- ◆ 横浜・八景島シーパラダイス内は自転車の乗り入れが禁止されています。競技中に限り特別に自転車への乗車が認められています。競技中以外は必ず自転車から降り、押して歩くようにしてください。
- ◆ バイクの前日預託はありません。前日セミナーにバイク(自転車)でお越しの場合は、金沢八景大橋手前にある駐輪場をご利用ください。
- ◆ 医師による健康相談の結果、競技の参加を辞退していただく場合があります。
医師の指示に従っていただきますので、予めご承知おきください。

過去大会の気象情報

日時	天気	気温	湿度	水温
2023年9月24日(日)8:30時点	晴れ	23.8℃	52.0%	25.3℃
2024年9月29日(日)8:30時点	曇り	22.2℃	60.6%	24.5℃

熱中症対策

 https://www.jtu.or.jp/news/2013/06/13/11340/	 https://www.jtu.or.jp/news/2018/07/21/13477/
トライアスロン大会参加選手用熱中症対策	夏季の大会開催での厚さ対策
 https://www.jtu.or.jp/news/2020/02/09/6307/	 https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/hakusho/nc/jisa_00028.html
猛暑下のレースのための包括ガイド「Beat the Heat」	スポーツ庁熱中症事故の防止について

熱中症対策・暑さ対策(大会当日に厚さ指数のリスクが予想される場合)

●熱中症特別警戒・警戒アラートの発表

「熱中症特別警戒アラート」や「熱中症警戒アラート」が大会前日の予報で発表され、熱中症の危険度が高いことが予見される場合、または、大会開催に際し、危険を伴うと判断された場合は、競技(式典含む)を一部変更するか、中止する場合があります。

●競技種目等の変更

- ・バイク・ラン競技距離の短縮
暑さのリスクが予想される場合で、競技の一部を変更し競技継続ができると判断した場合は、各競技ともバイク・ラン競技距離を短縮して実施します。
- ・特に、「ジュニア・キッズ・ファミリー」の参加する競技種目は、暑さ指数(橙色～黄色)に応じて、レースの中止や競技距離の短縮を行います。
- ・式典(表彰式など)
表彰式の取りやめや年代別表彰を行わず総合優勝者のみの表彰とするなど、式典時間の短縮を図ります。また、表彰式を取りやめの場合、対象者へは後日、記念品等を送付します。

●大会当日の暑さ対策・競技参加者などへの告知

・大会本部は、大会会場の各所で暑さ指数の計測を行い、指数に応じた案内版(サイン)を掲出します。状況に応じスポーツドリンク、水、氷、塩タブレットを配布するとともにシャワーを設置します。

危険

厳重注意

警戒

注意

安全～注意

・レース中は、暑さ対策として、キャップの着用、エイドステーションでの水分補給や塩分の補給、氷を活用し身体を冷やしましょう。

●ドリンク類、氷、塩タブレットの配布方法

エイドステーション	ドリンク	水	氷	塩タブレット
① スタート前	○	○		○
② スイムフィニッシュ	○	○	○	○
③ ランコース(2か所)	○	○	○	○
④ フィニッシュ	○	○	○	○

※バイク競技(コース上)中は、エイドステーションはありません。バイクボトルによる飲料を携帯し、出場することを強く推奨します。

●シャワーの設置

- ・スイム会場：●基
- ・ランコース上：シャワーエイド(2か所)
- ・イベント広場トランジションエリア付近：2基(フィニッシュ付近には、ミストファンを設置します)

前日プログラム

- ◆ 横浜八景島大会に初めて時出場される方、トライアスロンに初めて挑戦する方、わからないことがあって心配な方は特に受講されることをお勧めします。**前日はバイクの持ち込みはできません。**
- ◆ 本大会参加にかかる注意事項やポイントをご説明します(競技説明会動画とは内容が異なります)。
- ◆ セミナー等での疑問や、その他競技に関する質問等がある場合は、競技団体スタッフが対応します。

前日セミナー 9月27日(土)

時 間	14:00～14:30 1回目 14:30～15:00 2回目 15:00～15:30 3回目 ※English ver
場 所	海の公園会議室
講 師	横浜市トライアスロン協会TO(審判員)
料 金	無料
定 員	各回40～50名(事前申込不要)
内 容	・コースの注意点、レースでのワンポイントアドバイス ・スイム時の危機回避方法 ・熱中症予防など

会場下見ツアー 9月27日(土)

時 間	13:00～14:30 1回目 14:30～16:00 2回目
場 所	大会コースの一部 (集合場所: 海の公園会議室)
講 師	横浜市トライアスロン協会TO(審判員)
料 金	無料
定 員	各回40～50名(事前申込不要)
内 容	・スイム会場下見 ・バイク・ランコース(エイドステーション) ・トランジション見学 ・注意すべきことなど

前日相談コーナー 9月27日(土)

日 時	9月27日(土)13:00～16:00
場 所	海の公園会議室前デスク
対応者	横浜市トライアスロン協会テクニカルオフィシャル(審判員)
内 容	競技ルールで不明なこと、大会前に確認しておきたいこと、不安なことなど
その他	混雑状況により、時間制限をする場合があります。 予約はできません。当日、会場にお越しいただき、順番に受付けます。

オーシャンスイムセミナー

日 時	9月27日(土)9:30～11:45 ※13日(土)(受付終了)、21日(日)も同様の内容を実施
場 所	海の公園柴口海岸 (最寄り駅:シーサイドライン「海の公園柴口」)
主 催 / 講 師	横浜市トライアスロン協会 / 横浜市トライアスロン協会TO(審判員)
料 金	神奈川県トライアスロン連合会員の方:2,500円 トライアスロンジャパン非会員または神奈川県トライアスロン連合以外の会員の方:3,000円
定 員	先着30名(事前申込制)
内 容	・ウエットスーツのスムーズな着脱方法、緊急時の安全確保の方法、模擬レース体験 ・ヘッドアップやブイのターンなどのオープンウォーター、スイム基礎技術のトレーニング

GARAGE LIFE & GLASS COATING

磨きを極める、その先へ

創業 1996年

25年を超える現場でのノウハウをもとに、
磨きに人生を掛けたエンジニアが全てのご依頼を承ります。
常に最高の仕上がりとおお客様の満足を目指し、
国内トップレベルの設備とツールを利用。
思わず笑みが浮かぶ仕上がりをお約束します。

仕上りの美しさだけに留まらず、
そこから始まる豊かな趣味のひとつまでプロデュース。
趣味人の私たちと共に、至福の刻を満喫しませんか？

株式会社プロテックス
☎ 0466-84-0755

湘南ベース 〒252-0812 神奈川県藤沢市西俣野312-4
業販部門 〒247-0075 神奈川県鎌倉市関谷1717
営業時間 9:00～19:00 (日曜定休)
※来店の際は事前にご連絡下さい

NEXT VOLTAGE

スポーツの未来を盛り上げる。



©Satoshi TAKASAKI/JTU

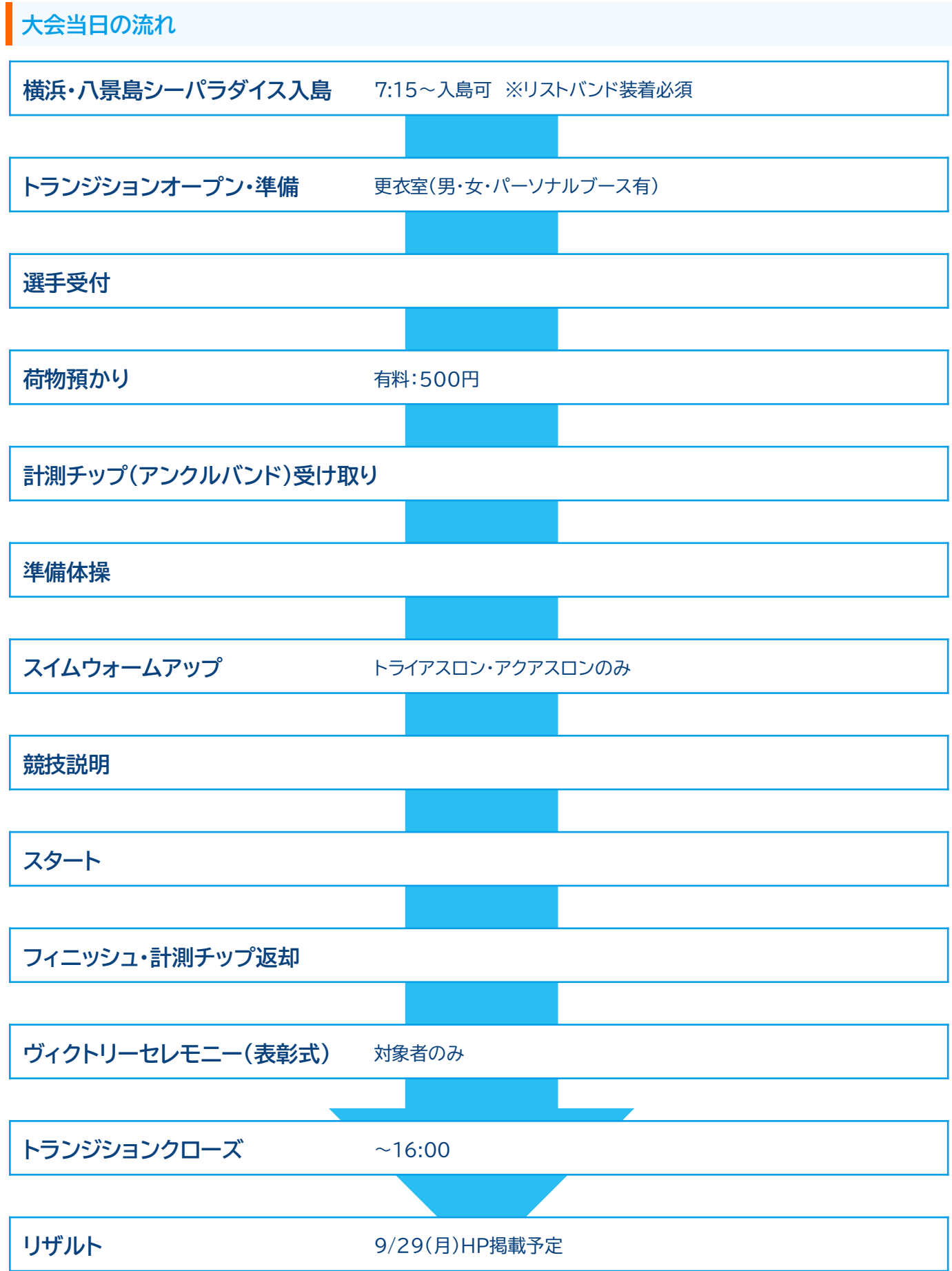
セレスポは横浜八景島トライアスロンフェスティバルを応援しています。

株式会社セレスポ 横浜支店
www.cerespo.co.jp/

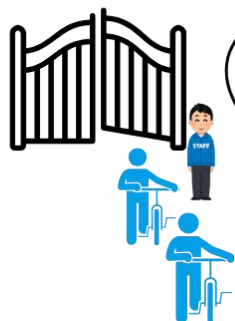
イベント・ソリューション・パートナー

セレスポ

大会参加の流れ



横浜・八景島シーパラダイス入島



・7:15～入島開始時間

※一般開島時間は8:30です。

8:30以前に入島したい同伴者の方はリストバンドを持った選手と同時にのみ入島してください。



トランジション オープン

今大会より7:30-16:00の間、
常時オープンとなりました！



ご自身の競技用具は、
通路にはみ出さないように
置いてください



両側から互い違いにかける方式です。

更衣室・トイレ

- メイン会場イベント広場に
更衣室テント(男・女)
更衣室個別ブース(パーソナルブース)設置
※パーソナルブースは2ブースあり、使用の際は
使用中と掲示していただきます。

- 横浜・八景島シーパラダイス内の公衆トイレや八景島マ
リーナ内のトイレを利用することができます。
ただし、一般来園者への配慮をお願いします。



選手受付・健康相談

QRコードを提示し、健康チェックシートを提出します。
スイムを行う場合は、健康チェックシートとスイムキャップを引き換えます。



受付前のテーブルで
ご自身のレースナンバーを
記入してもらいます。



健康チェックシートの内容により、
医師の健康相談を受けていただきます。

荷物預かり

【預ける時】

70リットルのビニール袋に入るサイズ・有料(1袋500円・現金のみ)となります。

預けられる時間は7:30～16:00です。

リストバンドに記載のレースナンバーを確認します。

※島内にはコインロッカーがありますが、混雑が予想されます。

※トランジションエリア内には、競技用備品以外の荷物を置くことはできません。

※貴重品を預けることはできません。

【受け取る時】

リストバンドを装着した状態で荷物を取りに来てください。



QR Check-in

ご注意ください！！

- 9月19日(金)に「QR Check-in」システムの『マイページのご案内』(ログインURL/ID/パスワード記載)を、エントリー時にご入力頂いたメールアドレスへ一斉配信しました。
- 当日受付の際は、理解度チェック済の証明として、**画面に表示されるQRコードの提示が必須**となります。
- 大会当日は「理解度チェック」をお済ませの上、QRコードのご準備をお願いいたします。

※ メールが届いていなくてもログインが可能です。以下情報を入力ください。

ID : エントリー時のメールアドレス(メールアドレスを変更した場合でも、旧アドレスでログインが可能です)

パスワード: レースナンバー

(リレーの方はレースナンバーのあとにご自身の担当競技S(スイム),B(バイク),R(ラン)が入ります)

ログイン画面イメージ



マイページ画面イメージ



大会当日のQR Check-inでは、マイページに表示される2次元コードを読み取ります。

計測チップ(アンクルバンド)受け取り

【スイム会場 配布場所】



右写真のように足首に装着します。

●スイムチェックインの時間内に計測チップ(アンクルバンド)を受け取ってください。

●計測チップ(アンクルバンド)受け取り後は、スタートするまで待機エリアを出ることはできません。



計測チップ(アンクルバンド)受け取り

【メイン会場トランジションエリア 配布場所】 ※デュアスロン・ジュニアデュアスロン・キッズデュアスロン



右写真のように足首に装着します。

競技説明までに
計測チップを受け取ってください。



準備体操・スイムウォームアップ(試泳)・競技説明

【スイム会場】



準備体操で体をほぐしましょう！

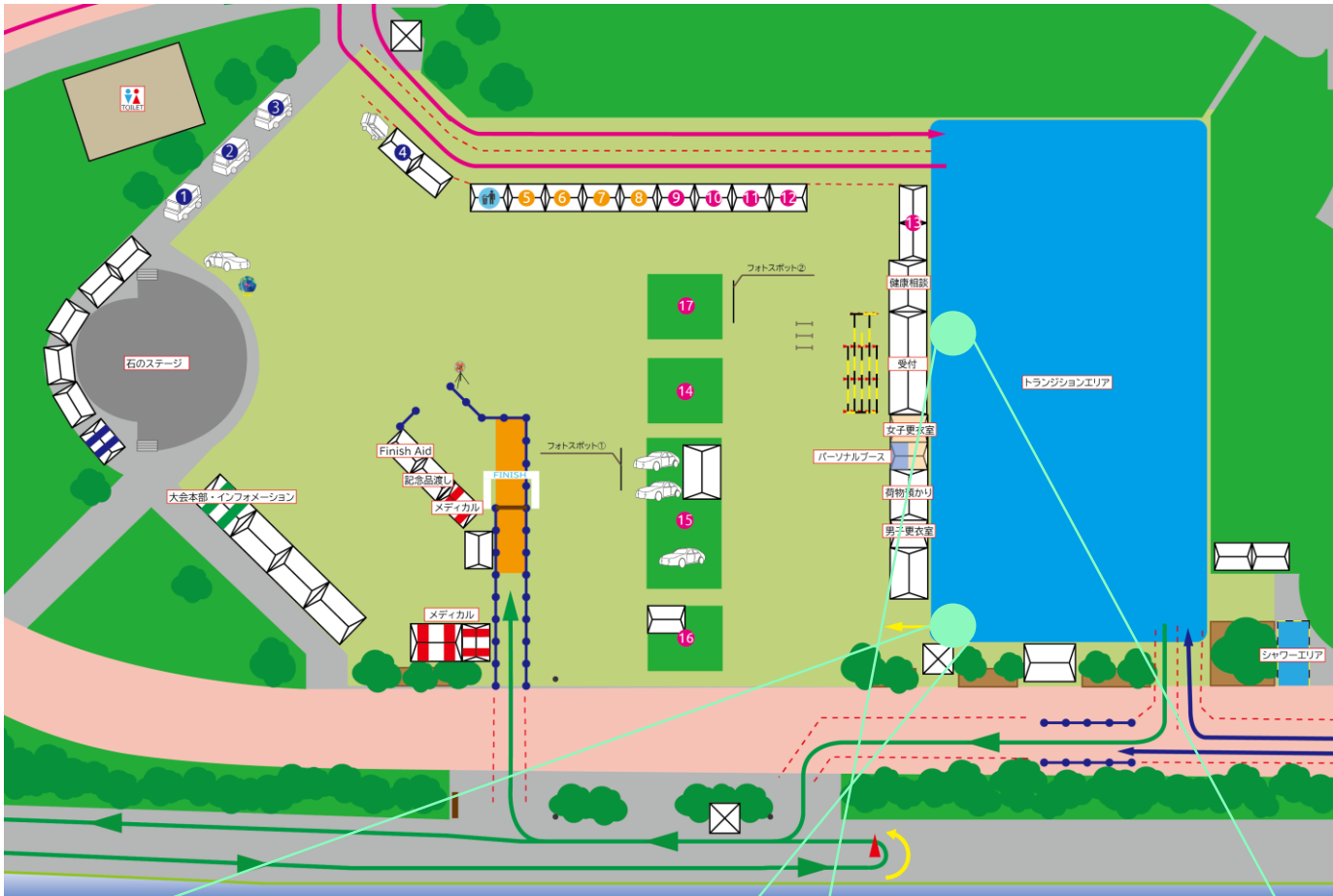


競技前に必ず
スイムウォームアップ(試泳)を
行います。

準備体操・競技説明

※変更となる場合がございます。

【メイン会場トランジションエリア】 ※デュアスロン・ジュニアデュアスロン・キッズデュアスロン



メイン会場トランジションエリア
入口付近で
体操を行います



メイン会場トランジションエリア内で
競技説明を行います

エイドステーション・救護所



★ エイドステーション

スイム: 召集エリア、スイムフィニッシュ

バイク: 設置なし

ラン: 八景島島内2か所、
ランコース中に簡易シャワーを設置

フィニッシュ: フィニッシュエリア

+ 救護所

スイム: 1か所

バイク: 2か所

ラン: 1か所

フィニッシュ: 1か所

イベント広場内: 1か所

バイクコースにエイドステーションはありません。
ボトルにドリンクを十分に補充してください！
※ダブルボトル推奨

ランコース中のエイドステーションでは氷を受取ることができます。

各自でビニール袋や氷のうを準備し氷で体を冷やすことができます。
※ゴミはゴミ箱に捨ててください。

スイムコース・スイム制限時間

- ◆ スプリント
パトラリアスロン
リレー
アクアスロン
パラアクアスロン

→250m×3周回

- ◆ S500

→250m×2周回

- ◆ S250

- ペアアクアスロン
ファミリートライアスロン

→250m×1周回

◆パトラリアスロン・パラアクアスロンは
スロープへ上がらずに3周回します。

第1ブイ

第2ブイ

●スタートは各ウェーブ5人ずつ5秒お
きに時間差スタートします。

◆周回の際には一度スロー
プを上がります。
◆スロープ上を移動する距
離もスイム競技に含まれます

試泳

START

消防控えテント

救急車配置予定場所

準備体操場所

メガネ置場

シューズ置場

リレーゾーン

計測チップ渡し場所

- ①・・・救護テント①
- ②・・・救護テント②

カテゴリー

制限時間

スプリント・パトラリアスロン・リレー

スイムスタート後 24分
S500:スイムスタート後 16分
S250:スイムスタート後 8分

アクアスロン

スイムスタート後 16分

ペアアクアスロン・ファミリートライアスロン

スイムスタート後 8分

スイムスキップ

以下の申告のタイミングでスイムをスキップし、次の種目に移ることができます。
当日の体調やスイム会場のコンディションに不安がある場合スイムスキップをしましょう！

申告タイミング	グループ	一斉スタート時間	スタート場所
① 選手受付・健康相談	A	10:55	スイムフィニッシュ 付近
② 計測チップ受取時	B	12:15	
③ スイムウォームアップ後	C	13:45	
④ 競技中			

※記録は参考(SKIP)となります。順位はつきません。

レスチューブ

本大会では、スイムにおける選手の安全確保の一環としてレスチューブの装着を認めます。
レスチューブは安全に係る器具ですので、心身の安全に不安を感じたら躊躇せずに使用してください。

装着して膨張させた場合は、TO(審判員)にスイムスキップを申告することで、次の種目(バイク・ラン)に進むことを認めます。



※記録は参考(SKIP)となります。順位はつきません。

バイクコース・バイク制限時間



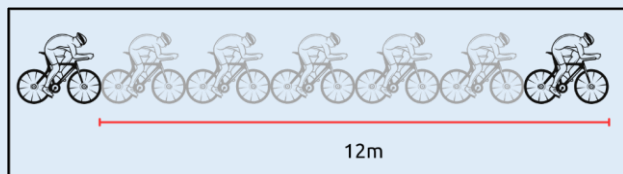
●バイクコース中にホイールステーションはありません。パンク修理キットや簡易工具を携帯することを推奨します。

●バイクスタート直後には急な上り坂があります。
(降りて自転車を押しても可)

●ドラフティング、ブロッキングは禁止です。

【ドラフティングとは】

- ・先行する選手について走ること
- ・25秒を超えて、前方の選手の前輪先端から12m以内に入って走行し続けること



【ブロッキングとは】

- ・後続を追い抜けなくする行為のこと
- ・追い越された選手は、25秒以内にドラフティングゾーンから後退してください。

バイクメカニックサービス(有料)

- ◆ バイクメカニックサービスは、簡易な点検・整備となります(有料:2000円/1回・部品代は別)。
- ◆ 大がかりな修理や、整備に長時間を要する場合は、作業を受け付けることができません。
- ◆ 事前に、専門ショップまたは各自で点検・整備を行ってください。
- ◆ 部品の交換等が必要となった場合、実費をご負担いただきます。

カテゴリー

スプリント・パラトライアスロン・リレー

ファミリーリレーA・B

デュアスロン/ジュニアデュアスロン/キッズデュアスロン

制限時間(バイク終了まで)

スイムスタート後 95分(1時間35分)
S500:スイムスタート後 85分(1時間25分)
S250:スイムスタート後 80分(1時間20分)

スイムスタート後 30分

70分 / 30分 / 15分

ランコース



【昨年からの変更点】

- ・コースは反時計回りとなります。
- ・走行コース上は左側を走り、右側から追い抜きます。
- ・折り返し地点

フィニッシュ・計測チップ(アンクルバンド)返却・リザルト



同伴フィニッシュ

×	スプリント(S500・S250含む) アクアスロン デュアスロン
○	パラトライアスロン パラアクアスロン リレー ファミリートライアスロン ペアアクアスロン ※同伴フィニッシュをする場合、フィニッシュ付近の待機エリアから合流します。他の競技者の妨げにならないように注意してください。

【計測チップ】

フィニッシュ付近に回収BOXがあります。
必ず返却してください。

【リザルト記録速報】

記録速報は「SYSTEMWAY」で確認できます。

※記録速報は暫定版です。

全競技終了後、テクニカルオフィシャル(審判員)によるチェックが行われ、順位が入れ替わる可能性があります。

バイクピックアップ ～16:00

【昨年からの変更点】

・ご自身の競技が終了次第、バイク等がピックアップできるようになりました。

※競技中の選手の妨げにならないようご注意ください。

●ピックアップの際は、トランジションエリアの出入口でテクニカルオフィシャル(審判員)によるレースナンバー及びリストバンドのチェックを行います。バイクやヘルメットに貼ってあるレースナンバーステッカーは付けたままトランジション出口から出てください。



ヴィクトリーセレモニー(表彰式)【対象者のみ】

日 時	9月28日(日) 13:40～14:40(予定)
会 場	イベント広場 石のステージ
召 集 方 法	リザルトおよび記録速報「SYSTEMWAY」を確認のうえ、対象者は「イベント広場 石のステージ」前へ集合

カテゴリー	表彰対象
パラトライアスロン	各カテゴリー別男女 1位～3位
パラアクアスロン	各カテゴリー別男女 1位～3位
スプリント	・年代別男女 1位～3位 ・総合男女 1位～3位
スプリント チーム対抗戦	・チーム対抗戦 1位～3位 ・チーム構成人数 1位 ※特別表彰
S500	男女別総合 1位～3位
S250	男女別総合 1位～3位
リレー	女子・混合・男子 1位～3位
アクアスロン	総合男女 1位～3位
デュアスロン	総合男女 1位～3位
ジュニアデュアスロン	総合男女 1位～3位
キッズデュアスロン	総合男女 1位～3位

※ファミリートライアスロン、ペアアクアスロン、キッズデュアスロン、ジュニアデュアスロンは
完走者全員に完走メダルを授与します。
※2026WTCS横浜大会出走権利(有償)は、スプリント男女各年代別入賞者に加え、スプリント総合100位以内の
方、S500の①スイム20位以内②総合順位10位以内の①②両方を達成された方にお渡しします。
該当の方には、後日事務局よりメールにてご連絡します。

お楽しみじゃんけん大会

- イベント広場会場にいるどなたでも(ご家族・お仲間も)参加OK!
- じゃんけん勝ち残り最後まで残った方に、豪華賞品を贈呈します!
- 賞品が何かは当日までのお楽しみ!
- ヴィクトリーセレモニー終了後に石のステージ前に集合!!



健康チェックシート

- メンバー全員分の健康チェックシート提出
※内容によっては健康相談もあるため、本人が必ず受付をしてください

スキップ制度

- リレーのスキップ制度を認めます。
- リレーメンバーの体調不良や制限時間のオーバー、メカトラブルなど、残りのメンバーによるレースの継続を希望する場合、リレーゾーン担当のTO(審判員)に申し出ることによりスキップ制度(バイクまたはランからレース再開)が認められます。※記録は参考(SKIP)扱い

バイクやランから競技の継続をする場合

バイクから競技の再開を希望する場合	ランから競技の再開を希望する場合
●スイム担当者がスキップ・欠席する場合は、選手受付 は スイム招集エリアで スキップを申告。その後、バイク担当者はスイム招集エリアのスキップ受付に集合、計測チップを受け取って、12時00分からスタートします。 ●スイム担当者がスイム競技でリタイアした場合は、スイム会場リレーゾーンにTO(審判員)からバイク担当者に連絡します。TO(審判員)の指示に従って、12時00分以降に順次スイム会場リレーゾーン からバイク競技の スタートを行います。 ●TO(審判員)より、バイク担当者に計測チップ(アンクルバンド)をお渡しします。必ず足首に装着して再スタートを行ってください。	●バイク競技メンバーにメカトラブル(パンクなど)や転倒によるリタイア、制限時間のオーバーなどがあった場合、TO(審判員)からトランジションエリア内リレーゾーンに待機するランメンバーに連絡します。 ●ランから競技再開を希望するチームのラン担当者は、トランジションエリア内リレーゾーンに12時55分までに集合し、TO(審判員)にスキップ制度適用の希望を申し出てください。 ●TO(審判員)より、予備の計測チップ(アンクルバンド)をお渡しします。必ず足首に装着して再スタートしてください。 ●TO(審判員)の指示に従って、13時05分～スタートします。

スキップをする状況	受付場所	スタート場所	スタート時間
スイムをスキップ(DNS) (スイム選手がスキップ・欠席)	スイム招集エリア スキップ受付	スイム会場リレーゾーン (スイムスキップ待機所)	12:00
スイムでリタイア(DNF) (スイム選手リタイア)	(TOから連絡あり)		
バイクをスキップ(DNS) (バイク選手がスキップ・欠席)	トランジションエリア	トランジションエリア リレーゾーン	13:05
バイクでリタイア(DNF) (バイク選手リタイア)	トランジションエリア (TOから連絡あり)		

リレーゾーン

スイム会場



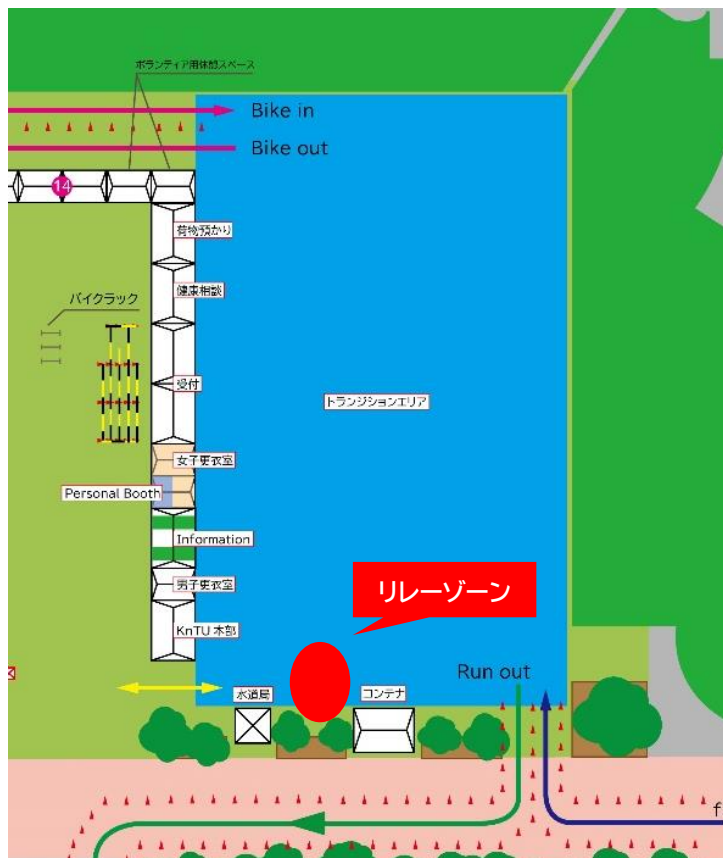
【スイム→バイク】

●スイムフィニッシュ後、スイムフィニッシュ付近のリレーゾーンにて計測チップの受け渡しを行います。

※計測チップ(アンクルバンド)の受け渡しが無い場合は計測ができません

スイムフィニッシュ付近には、シューズ置き場及びメガネ置き場、エイドステーション、簡易シャワーを用意しています。

トランジションエリア



【バイク→ラン】

●バイクフィニッシュ後、トランジションエリア出入口付近のリレーゾーンにて計測チップ(アンクルバンド)の受け渡しを行います。

※計測チップ(アンクルバンド)の受け渡しが無い場合は計測ができません



ファミリートライアスロン



- 選手受付
 - ・メンバー全員の健康チェックシート提出
- トランジションエリア(T1)
 - ・子どものバイク・ヘルメット
 - ・ランで使用するシューズ・キャップをセッティング
- スイム会場
 - ・保護者のスイム準備を終え、ファミリーで計測チップ(アンクルバンド)受け取り
 - ・準備体操
 - ・競技説明
 - ・スイムウォームアップ

●競技

- ・保護者(スイム) スタート(子どもはスイム会場にあるリレーゾーンで待機)
- ・スイムフィニッシュ (リレーゾーンで計測チップ受け渡し)
- ・ファミリーでトランジションエリア(T1)に移動
- ・バイク担当の子ども
 - ヘルメットを装着しトランジションエリア(T1)からバイクスタート
- ・保護者・ラン担当の子ども
 - バイクスタートを見送る
 - 保護者のラン準備
 - トランジションエリア(T2)に向かう(お子様のランでシューズやキャップなどが必要な場合は保護者がトランジションエリア(T2)まで運んでください)。
- ・バイクフィニッシュ
 - トランジションエリア(T2)にバイクを置く(フリーラック:エリア内どこでも可)
- ・ランスタート
 - ファミリーでラン(スタート直後急な坂注意)
 - 坂を下ったら右折→折り返し
- ・フィニッシュ
- ・バイクピックアップ
 - トランジションエリア(T1)・と(T2)の備品を忘れずにピックアップ



ペアアクアスロン



- 選手受付
・2人分の健康チェックシート提出

- リレーゾーン
・スイムフィニッシュ付近で計測チップ引継ぎ
・ランで使用するシューズ・キャップをセッティング

- スイム会場
・保護者のスイム準備を終え、2人で計測チップ受け取り
・準備体操
・競技説明
・スイムウォームアップ

- 競技
・保護者(スイム) スタート (子どもはリレーゾーンで待機)
・スイムフィニッシュ (リレーゾーンで計測チップ受け渡し)
・子ども(ラン)スタート
→トランジションエリア前を通過しランコースへ合流
→事前に許可を得た場合は伴走可
・フィニッシュ
→同伴フィニッシュ可(フィニッシュエリア付近の待機エリアから他の競技者の妨げにならないように合流)

キッズデュアスロン



- 選手受付
・健康チェックシート提出

- トランジションエリア(T1)
・バイク・ヘルメットをセッティング

- トランジションエリア(T2)
・ランで使用するシューズ・キャップをセッティング

- 競技
・バイクスタート
→メイン会場にあるトランジションエリア(T1)からバイクスタート
・スタート直後に急な上り坂 ※自転車を押しても可
・バイクフィニッシュ(トランジションエリア(T2))
・ランスタート
→スタート直後に急な下り坂 ※注意
→坂を下ったら右折してランコースへ

- ・フィニッシュ
→トランジションエリア(T2)のバイクなどを忘れずに回収

落とし物・忘れ物

落とし物・忘れ物

- ◆ 大会当日の落とし物及び忘れ物については、イベント広場の本部・インフォメーションテントでお預かりします。
- ◆ 大会終了後については、下記大会事務局までお問合せください。
※落とし物・忘れ物の保管期間は、大会当日より1か月間とします。
なお、貴重品については、即日警察に遺失物届を行います。

落とし物に関する お問い合わせ

横浜シーサイドトライアスロン大会実行委員会事務局
〒231-0015 横浜市中区尾上町6-81 ニッセイ横浜尾上町ビル3階
TEL:045-680-5538 FAX:045-641-2371(平日9時00分～17時00分土日祝を除く)
Eメール:info@sea.tri.yokohama 大会ホームページ:https://sea.tri.yokohama/

大会当日ナビゲーション(初参加の方におすすめ！)

「どう準備すればいいの?」「流れが不安…」
そんなビギナーの皆さんをサポートする企画です。

女性トライアスリートコミュニティ TRI WOMEN JAPAN の齋藤恭子さん・野本真理さんが「大会ナビゲーター」として一緒に行動。**受付からランジション準備、スイム会場まで、実際のタイムラインでポイントを解説してくれま**
す。安心してスタートラインに立てるチャンスです！

参加方法

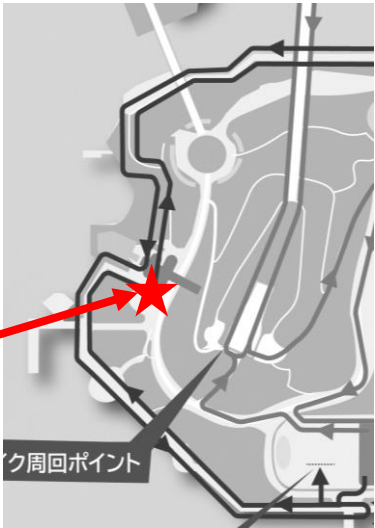
事前申込不要・自由参加
(途中参加や離脱もOK)

集合時間

Aグループ 7時30分
Bグループ・Dグループ 8時45分

集合場所

オクトパス広場



タイムスケジュール(めやす)

■ Aグループ

(SP男子・アクアスロン男子)

- 7:30 集合
- 7:45 トランジション準備
- 8:15 受付
- 8:50 バイク・ランコース見学
- 9:10 計測チップ・スイム会場案内
- 9:40 終了(体操・試泳・説明へ)

■ Bグループ・Dグループ

(SP女子・S500・S250・リレー・デュアスロン)

- 8:45 集合
- 9:00 トランジション準備
- 9:30 受付
- 9:50 バイク・ランコース見学
- 10:10 計測チップ・スイム会場案内
- 10:30 終了(体操・試泳・説明へ)

初めての大会でも安心！仲間と一緒に一歩ずつ、スタートへ進みましょう。[詳細はこちら](#)

制限時間

◆ スプリント / パラトライアスロン / リレー



スタートから24分



スタートから95分



スタートから140分

◆ S500



スタートから16分



スタートから90分



スタートから135分

◆ S250



スタートから8分



スタートから85分



スタートから130分

◆ アクアスロン / パラアクアスロン



スタートから24分



スタートから75分

◆ デュアスロン



スタートから70分



スタートから110分

◆ ジュニアデュアスロン



スタートから30分



スタートから55分

◆ キッズデュアスロン



スタートから20分



スタートから30分

◆ ファミリートライスロンA



スタートから8分



スタートから20分



スタートから35分

◆ ファミリートライスロンB



スタートから8分



スタートから30分



スタートから45分

◆ ペアアクアスロンA



スタートから8分



スタートから25分

◆ ペアアクアスロンB



スタートから8分



スタートから35分

※バイク周回ポイントに関門を設けます。13時20分を過ぎると、次の周回に入ることはできません。

八景島大会ルール

競技全般は、公益社団法人トライアスロンジャパン競技規則
(https://archive.jtu.or.jp/jtu/pdf/rulebook_20190123.pdf)
に則り行い、また、第6条(規則の補足)に基づきこのローカルルールを策定します。選手は、JTU競技規則第2章選手規範を遵守しスポーツマン精神とフェアプレイの精神により競技を行ってください。

1. 競技全般

(1) 大会出場資格の譲渡の禁止

- ◆ 出場資格の譲渡及び、譲渡された資格での出場は禁止です。譲渡資格で出場した場合には失格とします。

(2) 悪天候時及び災害等の措置

- ◆ 雨天でも競技を行います。
- ◆ 天候や競技環境が悪化あるいは悪化が予想される場合は、距離の短縮や競技内容の変更または競技を中止する場合があります。
- ◆ 開催地の災害等の発生時、競技中の事故での救助活動時には、競技を中断・中止をすることがあります。また、開催地以外で起きた災害でも状況を勘案して大会を中止することがあります。
- ◆ 競技内容の変更等については、大会公式ホームページ・大会公式SNS及び会場アナウンスにてご案内します。
- ◆ 競技短縮、中止した場合でも参加料の返金はいきませんので、予めご了承ください。

(3) 熱中症アラート等の発令

- ◆ 熱中症の危険度が高まった場合または大会開催に際し危険が伴うと判断した場合は、競技を一部変更するか、中止する場合があります。

(4) 競技説明会

- ◆ 安全管理のため競技説明会動画を必ず視聴してください。
- ◆ 競技内容に変更がある場合は、審判長が当日の競技説明会で説明します。

(5) レースウェア

- ◆ フロントジッパーは競技中に胸骨部まで下げることはできませんが、フィニッシュ手前200mからはジッパーをしっかりと閉じるようにしてください。
- ◆ 競技中は、上半身裸またはウェアを片掛けにした状態での参加を禁止します。正しく着用してください。
- ◆ 仮装での大会参加は認めません。

(6) 競技中の機器使用について

- ◆ 主催者が特別に認めた場合を除き、競技中のヘッドホン、イヤホン、カメラの使用を禁止します。ただし、スマートフォン並びにスマートウォッチについては、距離計測器及び心拍計などのヘルスケア目的に限り使用を認めます。それ以外の目的(映像撮影、音楽再生等)での使用は禁止します。

(7) レースナンバー

- ◆ 事前に①レースナンバーカード(ゼッケン)②ヘルメットステッカー③バイク用ステッカーを送付します。ご自身のレースナンバーを確認の上、指定された箇所に貼付してください。両腕、または両手の甲(ウェットスーツが長袖の場合)に、ご自身のレースナンバーを油性マジックで記入してください。
- ◆ レースナンバー用ベルトを推奨します。安全ピンは禁止です。ゴムひもの使用は可能です。
- ◆ レースナンバーの裏面には、必ず事前に以下の情報を記入してください。
 - ・参加者ご本人の氏名(カタカナ)
 - ・緊急時に医師、看護師、事務局に伝えておきたい事項
 - ・緊急時の連絡先(ご本人以外の連絡先)
- ◆ バイク競技中は背面に、ラン競技中は前面にレースナンバーを表示してください。

- ◆ バイク用ステッカーはバイクフレームまたはシートピラーに貼付してください。
- ◆ ヘルメットステッカーは前面及び右側面に貼付してください。

(8) 計測チップ(アンクルバンド)

- ◆ 配付する計測チップは、競技中必ず足首に装着してください。
- ◆ ラン競技でフィニッシュするまで、外さないでください。
- ◆ コース上の計測チェックポイント不通過は、失格となります。
- ◆ フィニッシュ後は必ず返却してください。返却が確認できなかった場合は、後日実費(¥3,000)をご負担いただきます。
- ◆ 計測チップ受け取り後は原則、スタートするまで待機エリアから出ることはできません。ただし、トイレなどで抜ける場合は、テクニカルオフィシャル(審判員)の指示により、計測チップを外してから出ることを認めます。

(9) 制限時間

- ◆ 各種目の制限時間はP37をご確認ください。
- ◆ 制限時間を過ぎた場合、競技を中止いただく場合があります。
- ◆ 制限時間後も競技を続行した場合は、リザルト上、順位を付けずTO(タイムオーバー)と表示します。
- ◆ リレーで制限時間をオーバーした場合は次の競技者からのスキップスタートを認めます。テクニカルオフィシャル(審判員)の指示に従ってバイクもしくはランスタートしてください。
- ◆ すべての競技種目は最終種目の制限時間を超えて競技を続行することはできません。

(10) 周回チェック

- ◆ 選手へ個別にテクニカルオフィシャル(審判員)から周回数をお知らせすることはできません。
- ◆ 各自で周回数を確認してください。※バイクへのサイクルコンピュータの装着を推奨します。
- ◆ 周回チェックは足首に装着する計測チップ(アンクルバンド)で行います。周回不足は未完走(DSQ)扱いとなります。

(11) リザルト

- ◆ 公式記録は、大会終了後数日以内に大会公式ホームページに掲載します。

(12) エイドステーション

- ◆ スイム: 召集エリア及びスイムフィニッシュ
- ◆ バイク: 設置なし
- ◆ ラン: 八景島島内2か所(水・スポーツドリンク・氷)、簡易シャワーを設置
- ◆ フィニッシュ: フィニッシュエリア
水・スポーツドリンク(ボトル渡し)、氷

(13) 更衣室

- ◆ イベント広場に男子更衣室・女子更衣室・パーソナルブースを設置します。
- ◆ 更衣室は競技中も使用することができます。

(14) 救護テント・救護体制

- ◆ コース上に救護テントを設置します。医師・看護師が待機し応急処置を行います。また、緊急の場合には競技コース内に緊急車両が進入する場合があります。テクニカルオフィシャル(審判員)の指示に従い、緊急車両の通行にご協力ください。緊急車両通行時に競技を一時ストップする場合があります。

(15)体調管理

- ◆ スイムをはじめ、広域な競技コースを使用するトライアスロンでは、常にリスクが待ち構えています。常にリスクを察知し、適切な判断で競技を行うように心がけてください。
- ◆ 事前に健康診断を受診するなど、体調には万全の配慮をしたうえで参加してください。
- ◆ 健康上不安のある方は予め、主治医や医療機関にご相談いただき指示に従ってください。
- ◆ 提出いただく健康チェックシートの状況により、大会当日に健康相談を受けていただきます。その結果によっては、「スイム競技のスキップ」または「出場辞退」をしていただく場合があります。
- ◆ 安全管理上、テクニカルオフィシャル(審判員)または医師・看護師・メディカルスタッフがレース続行不可能と判断した場合は、競技者に対して競技を中止させることがあります。
- ◆ 体調不良により競技の続行に不安があれば、「スイムスキップ」や「リタイア」を選択するなど適切に判断してください。

2.スイム

(1)スイムキャップ

- ◆ 当日選手受付にて、健康チェックシートと引換えにお渡しします。
- ◆ 必ず大会でお渡しするスイムキャップを一番上に着用してください。
- ◆ スイムスキップの方には、競技終了後インフォメーションテントにてスイムキャップをお渡しします。

(2)ウェットスーツ

- ◆ 着用を必須とします。
- ◆ 当日ウェットスーツを持参しない場合は出場できません。
- ◆ トライアスロン用ウェットスーツ、スイム用のウェットスーツ(厚さ5mm以下)を必ず着用してください。
- ◆ サーフィン用ウェットスーツ、スイムスーツやスイムウェアのみでの出場は認められません。
- ◆ ウェットスーツのゴム生地製ヘッドキャップの着用を認めます。

(3)スイムソックス・マリンシューズ

- ◆ スイム入退水地点はウニや貝殻が多くけがを負う可能性があります。
- ◆ けが防止のため、スイム競技での推進力を補わないスイムソックス・マリンシューズ等の足の保護用具の使用を許可します。
- ◆ 水中で脱げないものを着用してください。

(4)レスチューブ(緊急浮力体)

- ◆ 装着を認めます。
- ◆ 装着し膨張させなかった場合は、装着しない場合と区別なく、計測・順位の記録を行います。
- ◆ 装着して膨張させた場合は、テクニカルオフィシャル(審判員)にスイムスキップを申告することで、次の種目(バイク・ラン)に進むことを認めます。ただし、計測は行いますが、記録は参考扱い(SKIP)となります。
- ◆ レスチューブは安全に係る器具です。心身の安全に不安を感じたら躊躇せずに使用してください。

(5)スイムウォームアップ(試泳)

- ◆ 競技前に必ずスイムウォームアップ(試泳)を行います。
- ◆ スイムウォームアップエリアは、入水スロープから50m程度を往復します。
- ◆ スロープは大変滑りやすくなっています。入退水は必ずマットの上から行うようにしてください。

(6)スイムコース

- ◆ 各ウェーブごとにローリングスタート(5名ずつ5秒間隔)となります。
- ◆ スイムコースは1周250mで一度上陸し、自身の種目のスイム距離に合わせて再入水します。
- ◆ スイムの入退水地点は、ウニや貝殻が多いので必ずマットの上から入退水するようにしてください。
- ◆ コース上にコースロープを設置します。危機回避や体調保全のため、泳ぎを一時中断してブイやコースロープ等につかまるなどの方法により、小休止ができます。ただし、コースロープを利用して前進した場合は、警告を行い、改めない場合は失格の対象とします。

(7)メガネ置き場、シューズ置き場

- ◆ メガネ置き場、シューズ置き場をスイムフィニッシュに設置します。大会当日16時まで残っていた場合は、大会側で廃棄します。

(8)スイムスキップ

- ◆ スイムスキップ(スイム競技は行わない、あるいはスイム競技途中に、次の種目から競技に参加・再スタートする方法)を認めます。所定の申告手続きにより申告してください。記録は参考扱い(SKIP)となり、表彰対象にはなりません。
- ◆ 医師による健康相談の結果によっては、スイムスキップを勧められることがあります。医師の指示に従ってください。
- ◆ スイムスキップが可能なタイミングは以下となります。
 - ①選手受付・健康相談
 - ②計測チップ受取時
 - ③スイムウォームアップ後
 - ④スイム競技中
- ◆ スイム会場にスイムスキップ者の待機エリアを設けます。バイク・ランの計測を行うため、必ず計測チップを受取り、足首に装着してください。
- ◆ スイムスキップ者のスタートは各グループごとに一斉スタートします。

3.トランジションエリア

(1)競技用具の設置

- ◆ トランジションエリア入口でテクニカルオフィシャル(審判員)によるバイクチェック、ヘルメットチェックを行います。
- ◆ トランジションエリアへの入場は、レースナンバーまたはリストバンドが必要です。
- ◆ ウェットスーツは踏んでしまうと滑ることがあります。通路にはみ出さないよう置いてください。また、バイクラックに直接かけないようにしてください。
- ◆ レースナンバーが記されたラックに、バイク等のセットを行います。
- ◆ バイクラックは両側からバイクを互い違いにかける方式です。
- ◆ 一度セットしたバイクは原則、ご自身の競技終了後までトランジションエリアから出すことはできません。

(2)競技用具の回収

- ◆ ご自身の競技終了後、随時バイク・ヘルメット等の回収が可能です。ただし、競技進行中の場合は競技中の他の選手の妨げにならないよう、細心の注意を払ってください。
- ◆ 退出の際は、バイク・ヘルメットにレースナンバー、リストバンドを装着したまま出口にお越しください。テクニカルオフィシャル(審判員)がバイク・用具のレースナンバーと本人のレースナンバーを照合します。

八景島大会ルール

(3)注意事項

- ◆ トランジションエリア内は、レースに参加する選手以外立ち入り禁止です。
- ◆ スイムフィニッシュからトランジションエリアまで約400mあります。(シューズの着用可)
- ◆ トランジションエリア内では、バイクの乗車は禁止です。

4.バイク

(1)使用バイク

- ◆ スプリント(S500・S250除く)、パラトライアスロンではJTU競技規則に従ったトライアスロン専用バイク、またはロードレーサーのみ出場可能です。
- ◆ エアロバーの装着、後輪のディスクホイール使用は可能です。
- ◆ 固定ギア(ピスト)バイクや、前後にブレーキの装着がないバイクでの参加はできません。
- ◆ スタンドなどの危険と思われる突起物を装着したままで出場することはできません。保護または取り外してください。

(2)ドラフティング・ブロッキング

- ◆ ドラフティングは禁止です。
- ◆ ドラフティングゾーンはバイク前輪の最前部を起点として後方12m、横3m(左右それぞれ1.5m)とします。
- ◆ 前の選手の前輪先端から12m以上あけて走ってください。
- ◆ 追い越しは25秒以内にしてください。
- ◆ ブロッキング(後続を追い抜けなくする)行為は禁止です。
- ◆ 追い越された選手は、25秒以内にドラフティングゾーンから後退してください。
- ◆ 違反があった場合、テクニカルオフィシャル(審判員)よりストップ&ゴーのペナルティを課されます。

(4)ヘルメット

- ◆ バイクをラックから外す前にヘルメットを着用し、ストラップを締めてください。
- ◆ バイク競技終了後はバイクをラックに掛けた後にストラップを外すことができます。
- ◆ ヘルメットはストラップの緩みがないように装着してください。エアロタイプのヘルメットも使用可能です。

(5)乗車ライン・降車ライン

- ◆ 乗車方法
乗車ラインを越えた後に、完全に片足を地面についてから乗車をしてください。
- ◆ 降車方法
降車ライン手前の地面に、片足が完全についてから降車をしてください。

(6)関門

- ◆ バイク周回ポイントに関門を設けます。13時20分を過ぎると、次の周回に入ることはできません。

5.ラン

(1)体調管理

- ◆ コースは海側園路を使用するため、日影がほとんどありません。熱中症対策としてキャップの着用を推奨します。
- ◆ エイドステーションでは、水分補給だけでなく、体調の変化にも。

(2)コース

- ◆ コース内は**左側通行**とします。追い越す場合は、一声かけて**右側から追い越してください**。
- ◆ キッズデュアスロン、ファミリートライアスロン、ペアアクアスロンは、専用折り返し地点を設けます。
- ◆ ファミリーリレーのランは、保護者とお子様と一緒に走ることが出来ます。
- ◆ ペアアクアスロンは、お子様ひとりで走ります。ただし、事前に許可を得た場合は伴走を認めます。

(3)ランニングシューズ

- ◆ シューズを履かずに裸足で競技を行うことはできません。
- ◆ かかと部を固定できるサンダルやフラーチなどで競技することは認めます。ただし、バイク競技では使用できません。

(4)フィニッシュ

- ◆ レースナンバーを整え(前から分かるように)、帽子、サングラスを外すことを推奨します。
- ◆ 計測チップが計測マットを通過した時点の計時で行い、着順を決定します。
- ◆ 計測チップは各自で外し、返却ください。
- ◆ 完走者への配布物(タオル他)をお受け取りください。

(5)同伴フィニッシュ

- ◆ スプリント(S500・S250含む)、アクアスロン、デュアスロンは同伴フィニッシュや意図的な同着は認めません。
- ◆ パラトライアスロン、パラアクアスロン、リレー、ペアアクアスロン、ファミリートライアスロンは、同伴フィニッシュを認めます。
- ◆ 同伴フィニッシュをする場合、フィニッシュ前に設置する待機エリアから、他の競技者の妨げにならないように合流し、周囲に気を付けてフィニッシュしてください。

6.リレー部門

(1)健康チェックシート

- ◆ メンバー全員分の健康チェックシートの提出が必要です。選手受付にて各自提出ください。

(2)スキップ制度

- ◆ リレーのスキップ制度を認めます。
- ◆ リレーメンバーの体調不良や制限時間のオーバー、リタイヤなど、残りのメンバーによるレースの継続を希望する場合、リレーゾーン担当のテクニカルオフィシャル(審判員)に申し出るによりスキップ制度(バイクまたはランからレース再開)が認められます。
- ◆ 記録は参考(SKIP)扱いとなります。

(3)リレーゾーン

- ◆ 指定のリレーゾーンでの計測チップの受け渡しを行います。
- ◆ 当日の状況により、リレーゾーンが変更になる場合があります。大会当日、テクニカルオフィシャル(審判員)の指示に従ってください。
- ◆ 計測チップの受け渡しがなかった場合は計測ができません。未完走(DNF)扱いとなります。

7.デュアスロン・ジュニアデュアスロン

(1)計測チップ

- ◆ トランジション入口付近にて受け渡します。

(2)準備体操・競技説明

- ◆ トランジションエリアで行います。
- ◆ 競技上の諸注意を説明します。

八景島大会ルール

(3)スタート

- ◆ 5秒毎1台ずつのスタートとなります。テクニカルオフィシャル(審判員)の指示に従ってください。

8.キッズデュアスロン

(1)トランジション

- ◆ バイクフィニッシュ地点にあるトランジションエリア(T2)にランで使用する備品(ランシューズ、キャップ等)の準備をします。
- ◆ メイン会場にあるトランジションエリア(T1)にバイク、ヘルメットなどを準備します(保護者の方は入場できません)。
- ◆ トランジションエリアには参加する選手のみ入場可能です。

(2)バイクフィニッシュ、ランスタート

- ◆ バイクをフィニッシュしたらトランジションエリア(T2)にバイク、ヘルメットを置きます(フリーラック・トランジション内どこでも可)。
- ◆ ランスタート直後には急な坂がありますので、気を付けて進んでください。

9.ペアアクアスロン

(1)健康チェックシート

- ◆ 2人分の健康チェックシートの提出が必要です。選手受付にて提出ください。

(2)スキップ制度

- ◆ スキップ制度を認めます。
- ◆ ラン競技からの継続を希望する場合は、リレーゾーン担当のテクニカルオフィシャル(審判員)に申し出ることでランからのレース再開が認められます。
- ◆ 記録は参考(SKIP)扱いとなります。

10.ファミリートライアスロン

(1)健康チェックシート

- ◆ メンバー全員分の健康チェックシートの提出が必要です。選手受付にて提出ください。
- ◆ 他カテゴリーと重複してエントリーしている方は、併せて受付をすることができます。

(2)トランジション

- ◆ メイン会場にあるトランジションエリア(T1)に子どものバイク、ヘルメットの他、ランで使用する備品(保護者とお子様のランシューズ、キャップ等)の準備をします。

(3)スイムチェックイン・競技説明・準備体操・スイムウォームアップ(試泳)

- ◆ 全ての準備を終えたら、お子様とスイムチェックイン、計測チップを受け取ります。
- ◆ 競技上の諸注意を説明します。チームでご参加ください。
- ◆ 準備体操とスイムウォームアップ(試泳)を行ってください。

(4)スイムスタート

- ◆ 保護者がスイムスタートし、お子様はスイムエリア内のリレーゾーンで待機します。
- ◆ スイムフィニッシュ後、リレーゾーンで計測チップの受け渡しを行い、お子様とチームでトランジションエリアに移動します。

(5)バイクスタート

- ◆ 必ずヘルメットを装着し、トランジションエリアを出てバイクスタートします。
- ◆ スタート直後に急な上り坂があります。自転車に乗ったまま登り切れない場合は、降りて歩いて押しても構いません。
- ◆ A(低学年)はバイク1周回、B(高学年)はバイク2周回です。

- ◆ 保護者はトランジションでお子様を見送った後、ウェットスーツを脱ぎ、ランの準備を行いトランジションエリア(T2)に向かいます。(お子様のランでシューズやキャップなどが必要な場合は保護者がトランジションエリア(T2)まで運んでください)

(6)バイクフィニッシュ・ランスタート

- ◆ バイクをフィニッシュしたらトランジションエリア(T2)にバイク、ヘルメットを置きます(フリーラック・トランジション内どこでも可)。
- ◆ ファミリーでランを行います。スタート直後には急な坂を下りますので、気を付けて進んでください。
- ◆ 坂を下りきったら右折する1周回のコースです。

(7)フィニッシュ後

- ◆ トランジションエリア(T2)にあるバイク等のピックアップを忘れないようにしてください。

おうちでイオン イオンネットスーパー



ネットで注文 店舗で受取り!

いつもの買い物ついでや、お仕事終わりにお客さまのご都合に合わせてイオンのお店で受取ることができます。



Point 1

ご注文は
**24時間
OK!**



Point 2

指定時間内の
好きな
タイミングで
受取りOK!



Point 3

店舗受取りで
手数料・送料
無料!

詳しくはこちらから

おうちでイオン イオンネットスーパー

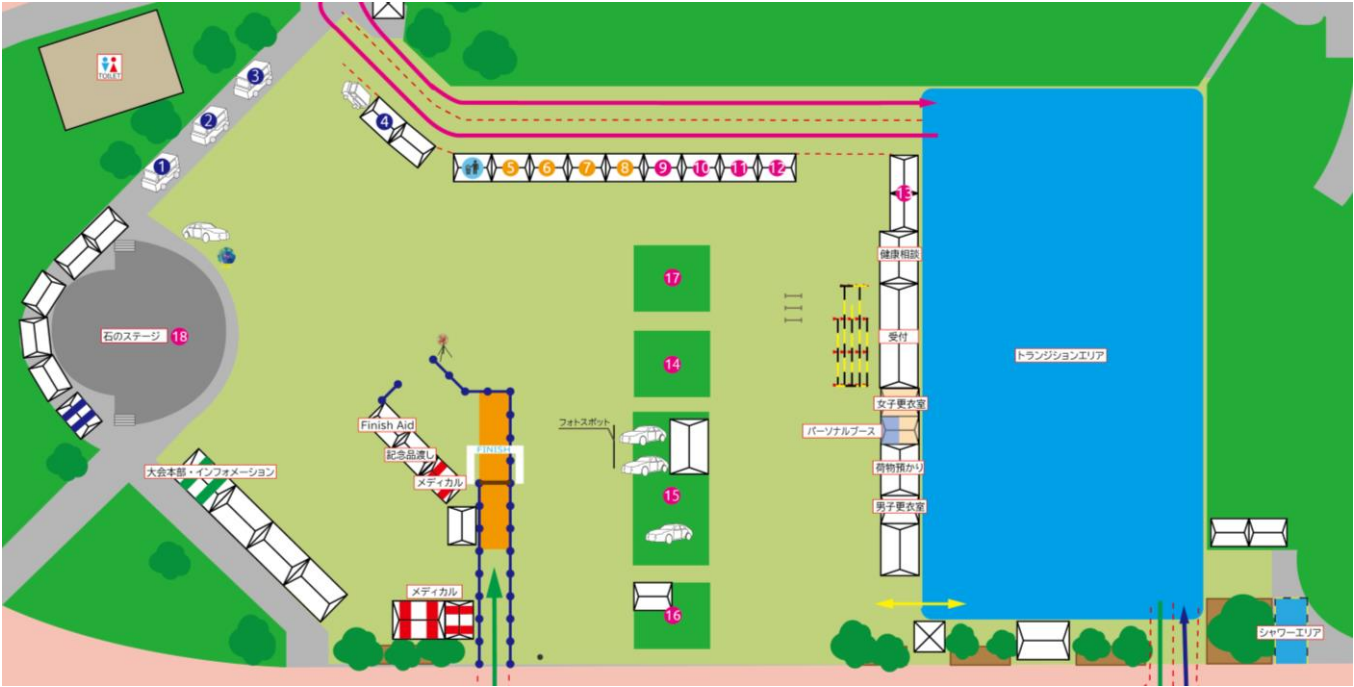
店舗により実施しているサービスが異なります。

FESイベント

イベント広場では、大会のFES会場として、横浜金沢ブランドコーナー、キッチンカーなど各種物販店が出店します。お子様向けの体験イベントのほか、トライアスロン商品の販売・レンタルもありますので、ぜひお立ち寄りください。

FES会場レイアウト・出展内容

開催時間 9:00~16:00 ※飲食ブースは商品がなくなり次第終了します



	番号	出展名	出展内容	★…「FESチケット」対象店舗
キッチンカー	①	Tokuzou kitchen	ヘルシーランチボックス、かき氷、生ビール 他	★
	②	五十嵐商店	タコライス、ケバブ丼、かき氷 他	★
	③	スパイスカレースタンド 輪心	塩チキンカレー、バターカレー、ゴーヤと夏野菜のカレー、生ビール	★
	④	イオンリテール	アルコール、ソフトドリンク、お弁当、お惣菜、おにぎり 他	★
SDGs	⑤	横浜市資源循環局3R推進課	フードドライブ、携帯電話回収、エコステーション受付	
	⑥	PIECLEX	フェイスタオル、ハンドタオル、Tシャツ、ポロシャツ 他	★
	⑦	武松商事株式会社 くり工房	アップサイクル品(アクセサリ等)販売、ペットボトルホルダー作り	★
	⑧	ナカノ株式会社	古着リサイクルの啓発展示	
選手サービス・物販・体験・その他	⑨	アマンダリーナ	あおみかんスカッシュ、あおみかンドレッシング、あおみかんゼリー 他	★
	⑩	パルシステム神奈川 横浜南センター	プライベートブランド商品の試食と加入手続き	
	⑪	公益財団法人横浜市スポーツ協会	足関節のコンディショニング、関節評価の体験及び事業チラシ配布	
	⑫	ワイズロード	メカニックサポート、トライアスロングッズ販売	★
	⑬	BOMA ボーマ	レンタルバイク、サコッシュ、ウエア、タオル販売	★
	⑭	横浜市総合型地域スポーツクラブ協議会	スポーツ体験(スラックライン、ラダーゲッター)	
	⑮	ウエインズトヨタ神奈川	車両展示・商談、カーウオッシュ体験、アンケート	
	⑯	横浜ビー・コルセアーズ	ダンクシュートチャレンジ、リーグ開幕に向けたクラブPR	
	⑰	青ブタキャラクターのぼり	12種類ののぼりが大集合！	
	⑱	関東学院 マーチングバンド	選手の皆様、応援に駆け付けた観客の皆様を音楽で盛り上げます	



横浜金沢ブランドとは？

海と緑と歴史のまちとして観光資源に恵まれている”横浜金沢”。訪れるお客様に、地元を記憶していただく良質商品は「金沢ブランド」として認定されています。今回地元の協力をいただき、FES会場で販売します。

FESチケット

大会参加者のみなさまには、もれなくFESチケット(500円分)をレースパッケージ(事前送付物)の中に同封してあります。ぜひご利用ください。利用可能店舗はP43の★マークを参照ください。



注意事項

- ◆ 9月28日(日)9:00～16:00の時間内に限り、ご利用できます。
- ◆ FESチケット取扱い対象店で、チケットは、500円券として利用できます。購入価格が500円を超える場合は、不足分は現金でのお支払いとなります。
- ◆ 500円未満のお買い物をした場合、おつりはお渡しできません。予めご了承ください。
- ◆ 飲食後のごみは、必ず利用店舗へお持ちください。
- ◆ チケットの換金はできません。紛失した場合は無効になりますので、なくさないよう保管してください。

ステージパフォーマンス 関東学院マーチングバンド

出演時間

①10:20～②11:35～③12:15～④15:00～ (全4回・1回10分程度)※変更の可能性あり

大会当日は、石のステージにて、関東学院マーチングバンドの皆様にご出演いただきます。選手の皆様、応援に駆け付けた観客の皆様を音楽で盛り上げ、大会に華を添えていただきます。ぜひ、FES会場にお集まりください。

関東学院マーチングバンド

1952年に創部され、日本最古の学生マーチングバンドとして活動。
昨年度の全国大会では高等学校大編成の部で金賞を受賞。
3月には新しく生まれ変わった横浜BUNTAIにてクレイジーケンバンド横山剣をゲストに迎え、壮大な定期演奏会を開催し注目を集めた。
近年はテレビやライブにて「あのちゃん」「ゆず」「新しい学校のリーダーズ」「KEIJU」ら名だたるアーティストとの共演を次々と果たし、今最も勢いのある日本を代表する中高生マーチングバンドとして活躍中。
その力強いサウンドと迫力あるパフォーマンスは必見。



注意事項

演奏及び開会式、表彰式の前後は、石のステージ(周囲5mを含む)の立入を禁止します。開放時間は下記の通りです。

①10:30～11:30 ②11:50～12:15 ③12:25～13:40

上記の時間以外はステージ上での休憩や飲食ができませんので、あらかじめご承知おきください。ご協力のほどお願いいたします。

大会パートナーのSDGsの主な取り組み

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社

使用済みペットボトルの水平リサイクル「ボトルtoボトル」

ボトルtoボトルとは

使用済みペットボトルを回収・リサイクル処理したうえでペットボトルとして再生し、飲料の容器として用いること。

- ◆ リサイクルを推進するため、**ペットボトルはふた(キャップ)とラベルを外して分別**してください。

(1) ペットボトル → ペットボトルの回収ボックスへ

(2) キャップ → キャップの回収ボックスへ

(3) ラベル → プラスチックの回収ボックスへ

飲み残しのあるペットボトルはお持ち帰りにご協力をお願いします。

- ◆ 資源を除き、一般ごみはイベント広場内のエコステーションで、つぎの表示に従って分別してください。



※分別表示イメージ

使用済み紙コップのリサイクル

- ◆ 各エイドステーションで使用される紙コップのリサイクルに取り組みます。
※コース沿いに設置するエイドステーションでは、スタッフが分別を行います。



株式会社ピエクレックス

2024大会フィニッシャータオルの回収

- ◆ 2024横浜八景島トライアスロンフェスティバルでお配りしたフィニッシャータオルをFES会場のピエクレックスブースで回収いたします。
- ◆ 当日ピエクレックスブースへP-FACTS対応製品をお持ちいただき、回収のご協力をいただいた方へP-FACTSパートナー農園で栽培された野菜を先着20名様にプレゼントいたします。

<ピエクレックス製品の特徴とP-FACTSについて>

ピエクレックスは、人の動きにより繊維が動くと微弱な電気を発生させ、菌の増殖を抑制します。さらに、ピエクレックス繊維を使用したアパレル製品や繊維製品は、使い古した後、**「P-FACTS」**(PIECLEX FAbrics Composting Technology Solution、ピーファクツ)という誰でも簡単に環境貢献ができるアパレルの回収・堆肥化システムによって自然に還り、次の植物の栽培に再利用されます。

FINISHER
2024 YOKOHAMA Hakkeijima
TRIATHLON FESTIVAL

2024大会フィニッシャータオル



P-FACTSマーク

FES出展者によるSDGsの主な取り組み

5 横浜市資源循環局3R推進課

ブース内にて、フードドライブ(余った食品の回収)や携帯電話の回収を行います。提供いただいた方は、大会記念グッズの当たるガチャに挑戦していただけます。皆様のご協力をお待ちしています。

使用済み携帯電話の回収

- ◆ 皆様の使用済み携帯電話を回収し、リサイクルにつなげる活動を行います。携帯電話の中には貴重な金属が入っており、リサイクルすることで新しい製品に生まれ変わります。

※携帯電話の本体以外(充電器、梱包材等)は回収できません。

※必ずデータを削除してお持ちください。

フードドライブ

- ◆ ご家庭で余っている食材を回収し、それらをまとめてフードバンク団体や社会福祉協議会を通して、地域の福祉施設や食を必要としている方に寄贈しています。



受付できる商品

- ・穀類(白米、玄米、アルファ米、小麦粉など)
- ・缶詰(肉、魚、果物など)
- ・インスタント・レトルト食品(カレー、カップ麺など)
- ・お菓子(チョコレート、クッキー、せんべいなど)
- ・調味料(食用油、砂糖、塩、みりん、料理酒など)
- ・乾物(そうめん、パスタ、海藻など)
- ・飲料(ジュース、お茶、水など)
- ※長期保存が可能なお米、砂糖、塩は、賞味期限の記載はないですが、受付可能です。

受付できない商品

- ・賞味期限が2か月を切っているもの
- ・開封されているもの
- ・冷凍、冷蔵保存のもの
- ・生鮮食品(生肉・魚介類・生野菜)
- ・アルコール
- ・ペットフード

7 武松商事「くるり工房」

- ◆ 不要になったTシャツから作成した糸を使用し、世界で一つだけのオリジナルペットボトルホルダーを作成できるワークショップを開催します。楽しくサステナブルな未来づくりを一緒にしましょう。

8 ナカノ株式会社

- ◆ 普段資源で出されている古着がどのようにリサイクルされているか、わかりやすく解説します。ご来場された方には市内で回収された衣類から作られた手袋を贈呈いたします。(先着順)

9 アマンドリーナ

- ◆ みかんの味と大きさをよくするために間引きをした若い果実(青みかん)の果汁を絞り、ドレッシングやジュースを作っています。金沢八景で育った青みかんの味をどうぞお楽しみください。(有料)



ハッピーなひとときを、 ボトルから。

安全・安心な 1 本をつくり続けたい。

あらゆるシーンで新しいおいしさやハッピーなひとときを届け、
価値を創造し、限りある資源を大切に、次のつくるにつなげたい。

多様な人材が力を合わせ、さまざまな変革を起こすことで、
あふれるほどのハッピーを生み出し、
豊かな生活に貢献できると信じています。

人と地域社会と自然環境に寄り添う仕事をしている誇りと使命を胸に、
今日も私たちは走り続けます。

